



せいほう



久留米市立青峰小学校

校長 森 勝之

ネットによる誹謗中傷・いじめ等防止

本校では、規範意識育成の機会として、8月末には、高学年児童を対象に「スマホ教室」を行いました。10月末には、中学年児童と保護者を対象にNPO法人「子どもとメディア」から講師を招き、適切なネット（スマホ）利用についての学びを予定しています。

2学期も1ヶ月経過しました。この時期、ネット（スマホ）依存について、保護者にも青峰っ子にも真剣に考えてもらいたいと思います。

大事なことは直接話そう

青峰っ子は、スマホをSNSやゲームのツールとして使った経験があるようです。

しかし、メール等で送ったメッセージは読み方によって、意味がまったく変わって伝わってしまうことが多いものです。大事なこと、特に自分の気持ちを伝えるときには、メール等の文面ではなく直接会って話すことが大切です。

スマホは世界中と繋がってる

ネット（スマホ）は世界中と繋がっています。そのため、プライバシーや

誤情報の拡散等により、取り返しのつかない事態にもなりかねません。

- 自分や友だちの写真をネットにのせない。
- 住所や名前等は教えない。
- ネットで知り合った人と会わない。
- 人の誹謗中傷の伝達手段としてSNSを利用しない。



「やめられない病」がコワイ

ネット依存は社会問題です。誰もが、大人も子どもも“やめられない病”になってしまうことを恐れています。

<ネット（スマホ）依存チェックリスト>

- ネット（スマホ）の使用で、成績が落ちた。
- 遅くまで起きていて、授業中眠い。
- やめなくてはと思いながら、続けてしまう。
- ネット（スマホ）をしていると気分がいい。
- ネット（スマホ）がないと気になって、他のことがおろそかになる。



青峰っ子がネット依存にならないためにも、家族でルールを決め、困った時はすぐに家族に相談するように信頼関係を築く必要があります。

「スマホはあくまでも保護者（大人）の所有物です。子どものおもちゃではありません！」保護者の適切な管理のもとでの使用をお願いします。

運動会を迎えるにあたり

9月中旬から児童会で立てた目標を合言葉に、青峰っ子は本気で運動会の練習に取り組んでいます。この時期には、子どもたちに必ず伝える「2つのキーワード」があります。

「いつも本番のつもりで練習」

…「練習は練習、本番は本番」との考えではなく「練習の過程で成長する」ことの方が大切だと思います。本番同様1つ1つの練習を大切に、「どんな時も全力で取り組む」という態度の延長が本番だと思います。

「勝負に負けても、態度で負けるな」

…勝負は時の運でもあります。「最後まであきらめない態度」や「敵味方なく頑張ってきた相手を讃え合う行動」そんな姿が見られることで、人としての厚い信頼が築けるのです。

現在、表現・競技・応援…での練習態度を見ても、この2つの言葉が浸透しています。どの青峰っ子もあせを~~か~~いて練習しています。今後は、練習の積み重ねと本番での成果とを~~かん~~けいづけてふりかえらせたいものです。

どうぞ、運動会での青峰っ子の立派な姿をお楽しみに。

心に染みる名言



先月号同様、教育者東井義雄氏の名言「**根が大事**」を紹介します。

根気
根性
性根
それが人間を決定する



10月の行事予定

8日(土)	運動会
10日(月)	スポーツの日
11日(火)	振替休日
13日(木)	PTA役員会
14日(金)	高牟礼中校区なるほど人権セミナー
17日(月)	4年社会見学(大善寺玉垂宮・高良大社等)
20日(木)	創立50周年記念事業 動画撮影 PTA理事会
21日(金)	火災避難訓練
25日(火)	修学旅行 ~26日(水)
30日(日)	日曜参観
31日(月)	振替休日

